

令和5年度 北海道中学校体育大会
第56回 北海道中学校スキー大会クロスカントリー競技開催要項

1. 主催 北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・名寄市教育委員会・(公財)北海道スキー連盟
2. 主管 上川北部地区中学校体育連盟・名寄地方スキー連盟
3. 後援 北海道・名寄市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会・上川管内校長会・(公財)北海道スポーツ協会・(一財)名寄市体育協会
北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社
4. 会期 令和6年1月12日(金)～1月14日(日)

5. 会場 監督会議会場
クロスカントリー競技
「名寄市文化センター」
(名寄市西13条南4丁目2番地 Tel 01654-3-3333)

競技会場

クロスカントリー(クラシカル・フリー)競技会場
…なよろ健康の森クロスカントリースキーコース(名寄市日進 Tel 01654-2-5003)

6. 種目

| | |
|----|--------------------------------------|
| 男子 | ○クロスカントリー(5km)・クラシカル(XC.C)・フリー(XC.F) |
| 女子 | ○クロスカントリー(3km)・クラシカル(XC.C)・フリー(XC.F) |

7. 日程

クロスカントリー競技 日程(予定)

| 日/時刻 | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 12:30 | 13:00 | 14:00 |
|--------|---------------------------------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 12日(金) | 公式練習 | 9:00～12:00 | | | 受付 | 監督会議 | |
| 13日(土) | ・女子クラシカル(9:30～)・男子クラシカル(10:30～) | | | | | | |
| 14日(日) | ・女子フリー(9:30～)・男子フリー(10:30～) | | | | | | |

※スタート時間に変更がある場合は、18(2)記載のサイト及び監督会議で連絡する。

8. 参加資格

- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中学校体育連盟会長が出場を認めた生徒とする。
- (2) 年齢は、平成20年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和5年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、外部指導者の引率及び監督業務の遂行が認められている札幌市は、その限りではない。
- (5) 外部指導者(コーチ)は、校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は、校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- (7) チームは、単一学校の生徒で編成されたものであること。但し、地区中体連会長が認めた合同チーム(拠点校方式によるチームを含む)はその限りではない。複数校合同チーム(拠点校方式によるチームを含む)の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員及び外部指導者(※札幌市のみ)があたるものとする。但し、やむを得ない場合は代表監督・引率を認める。(部活動指導員及び外部指導者を除く)
- (8) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)と地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)の参加を認める。
- (9) 北海道中学校体育大会における参加の特例
 - ◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒
 - ①学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。ま

た万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生

- ① 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
- ② 北海道中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。
 - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
 - エ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
 - カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。エ 団体競技における地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - C 参加を認めない場合ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- ③ 北海道中学校スキー大会の参加に関する細則
 - ア 全日本スキー連盟「会員登録」および「SAJ競技者登録」が完了していること。
 - イ 所属する地域スポーツ団体等が登録する所在地の地区中体連の予選会から参加すること。但し、所属する地域スポーツ団体等と、在学する中学校の所在地がことなる場合は、在学する中学校の地区中体連予選から出場すること。

(10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

9. 参加制限 (1)各種目の参加人数の制限は設けない。(令和2年度より)
 (2)特別シード選手は前年度の全道大会において10位までの入賞者とする。(別表1)

別表(1) 令和5年度 特別シード選手数

| | X C. C | X C. F |
|------|--------|--------|
| 男子の部 | 5 | 5 |
| 女子の部 | 6 | 5 |

10. 参加料 【申込み時に納入すること】

- ・個人1種目目 1人 2,000円
- ・個人2種目目 1人 1,000円 (2種目出場者は3,000円)
- ・クロスカントリー出場者はタイム計測機器使用料として1種目につき300円加算される。(参加申し込み時に納入すること)
- ・参加料振り込み手数料は各地区で負担すること。

11. 申し込み (1)申し込み締切日 正式申込 令和6年 1月4日(木) 必着

(2)確認事項

- ①各地区中体連事務局が地区参加選手をとりまとめ申し込むこと。
- ②地区中体連のランクは上位の者から予1、1、2、…の順で記入する。但し特別シード選手は指定されている欄に記入すること。
- ③様式2については、注意事項1～6を確認し、間違いのないように記入すること。
- ④期限を過ぎての申し込みについては、一切応じない。
- ⑤様式1については、以下のように申し込むこと。
 - ・一次申込(11月27日締切)大会事務局にメール送信する。
 - ・正式申込(1月4日正午締切)校長印を捺印し、大会事務局に送付する。
一次申込から変更があった場合のみ再度メール送信する。

(3)申し込み書類・送付形式

| 様式NO | 申し込み書類 | 送付形式 | 郵送 | メール | 期日 |
|------|------------------------------------|-----------------------|----|-----|--|
| 様式1 | 北海道中学校スキー大会ノルディック競技 学校参加一覧 | Eメール及び郵送 (校長印捺印) | ○ | ○ | 一次申込 Eメールのみ 11月27日締切 郵送：1月4日正午締切 |
| 様式2 | 北海道中学校スキー大会ノルディック競技 地区中体連参加選手一覧 | Eメール及び郵送 (地区会長印捺印) | ○ | ○ | 1月4日正午締切 |
| 様式3 | 北海道中学校スキー大会ノルディック競技 学校別参加諸費算出表 | 郵送 | ○ | — | |
| 様式4 | 北海道中学校スキー大会ノルディック競技 地区別参加諸費算出表 | 郵送 | ○ | — | |

※申込様式は下記URLからダウンロードすること。昨年度の物は使用しないこと。http://www.infosnow.ne.jp/~do-jpa/→各競技のページ→北海道中学校体育連盟スキー専門委員会

| (申し込み書類宛先) | (参加料振り込み先) |
|--|--|
| 〒096-0032 名寄市西2条北8丁目1番地3 名寄市立名寄東中学校内 第56回北海道中学校スキー大会ノルディック競技大会実行委員会事務局 事務局長 久保康徳 Tel 01654-2-3174 FAX 01654-2-3175 メール申込みアドレス nyr-higashi-chu-6@hokkaido.school.ed.jp | 北星信金 中央通 支店 口座番号 1075113 口座名 北海道中学校スキー大会 ノルディック競技 実行委員長 小林 勝彦 (コバヤシ カツヒコ) |

12. 抽 選 (1)期 日 令和6年1月5日(金)午後1時より
(2)場 所 名寄市立名寄東中学校 会議室
(3)抽選方法(各種目共通)
①特・予1・A・B・C・Dの6グループに分け、グループ毎に抽選を行う。
但し、地区ランクは逆転させない。
②特・予1・A・B・C・Dのグループ分けの方法
・特は特枠選手グループ。
・地区ランクの上位者から、A・B・C・Dの順の4グループに分ける。
・端数がでる場合は繰り上げ方式とする。
〈例〉A・B・C・D(2・1・1・1)、A・B・C・D(3・3・3・2)
③スタート順
・各競技のスタート順は、D・C・B・A・予1・特の順とする。
・抽選には、次の3名が立ち会う。
北海道中学校体育連盟スキー専門委員長
開催地スキー専門委員・次期開催地スキー専門委員
13. 大会規則 (1)クロスカントリー競技の走法は、男女それぞれクラシカル走法・フリー走法とする。
(2)正規のゼッケンを着用していない選手のスタートは認めない。
(3)本要項の規定以外は、全日本スキー連盟競技規則によるものとする。
(4)監督以外の抗議は認めない。
(5)本大会が中止の場合、開催地を変更して全国出場選手及びシードを決定することができる。
R5年度 フリー競技は「第29回クロスカントリー名寄大会」の結果を採用する。
14. 表 彰 各種目とも1位～10位の選手を表彰する。また1位～3位の選手にはメダルを授与する。
15. 宿 泊 紹介はしない。

令和5年度北海道中学校スキー大会ノルディック競技 特別シード選手一覧

| | XC.C男 氏名 学校名 順位 | XC.C女 氏名 学校名 順位 | XC.F男 氏名 学校名 順位 | XC.F女 氏名 学校名 順位 |
|---|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1 | 工藤 信介 喜茂別 2 | 安藤 優羽 倶知安 3 | 細川 皓生 和寒 2 | 金津美和菜 旭川東明 2 |
| 2 | 細川 皓生 和寒 5 | 和久 葉澄 和寒 4 | 山本 陽崇 倶知安 4 | 小椋 咲和 倶知安 3 |
| 3 | 佐藤 慶 東川 6 | 桐山 日和 美幌 5 | 工藤 信介 喜茂別 6 | 安藤 優羽 倶知安 4 |
| 4 | 山本 陽崇 倶知安 8 | 五十嵐小百合 京極 6 | 和久 玄 和寒 9 | 五十嵐小百合 京極 6 |
| 5 | 矢野 雅治 名寄 10 | 小椋 咲和 倶知安 9 | 佐藤 慶 東川 10 | 吉田 梨乃 美幌 7 |
| 6 | | 金津美和菜 旭川東明 10 | | |

16. 全国大会について

全国大会の参加資格を得た者は、北海道を代表して、全国大会への出場が認められる。

全国大会に参加する際の宿泊については、宿泊要項において実行委員会より斡旋された宿泊場所を必ず利用すること。

- (1)開催地・クロスカントリー・スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド～ 長野県・野沢温泉村
開始式 ～ 野沢温泉スパリーナ
クロスカントリー・リレー競技 ～ 南原クロスカントリーコース
ジャンプ競技 ～ 野沢温泉ジャンツェ

(2)期 日 令和6年2月7日(火)～2月10日(金)

(3)出場枠

| | X C. C | X C. F | S J | N C |
|------|--------|--------|-----|-----|
| 男子の部 | 8 | 10 | 15 | 15 |
| 女子の部 | 8 | 8 | 10 | 8 |

※令和5年度 全国中学校スキー大会特別シード選手(該当選手なし)

(4)出場枠数の下位が同成績の場合は、抽選で出場者を決定する。

(5)前年度の全国大会で特枠選手となった者は、今大会の競技に出場すれば、その成績にかかわらず全国大会への出場を認める。この選手は(3)の出場枠数に含まれる。

(6)男女リレー競技(各都道府県男女1チーム)は、北海道選抜チームとする。

(7)男女リレー競技の選手選考は、本大会のクラシカル競技・フリー競技の上位7名の中から選考する。また、選考については、北海道中学校体育連盟スキー専門委員会クロスカントリー関係者で行う。

※但し、全国大会の出場権利を得ている者の中からの選考とする。

(8)全国大会参加選手は全日本スキー連盟競技者管理登録番号、全日本スキー連盟会員登録番号を登録している場合は申し込み時に記入すること。(必ず選手に確認すること。)

17. 個人情報の取り扱いについて

(1)大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、公式記録集、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ記載するために利用する。

(2)選手の大会成績は、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(3)選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(4)選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。

(5)引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

(6)特枠選手※(6)以下に所得する個人情報全ての利用目的を明らかにする。

18. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

(1)参加者は、「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加等についての基本的な考え方について」を遵守し、大会に参加すること。

(2)今後、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。

19. その他

(1)全日本スキー連盟から派遣される国際大会出場により本大会に出場できない場合は、北海道中学校体育連盟スキー専門委員会の推薦と当該学校長の承諾を受け、北海道中学校体育連盟会長判断により全国大会への出場権を与えることができる。

※上記に該当する選手は、北海道ランキングの最上位として全国大会に出場する。

(2)大会要項・公式記録・スタートリスト及び大会に関する庶務連絡(リレーのスタート時刻の変更等)は、下記のサイトに随時掲載する。

<http://www.infosnow.ne.jp/~do-jpa/> → 各競技のページ
→ 北海道中学校体育連盟スキー専門委員会 <http://hokkaido-ski.main.jp/>